

HIV・エイズに関する研修会

エイズ治療の進歩により、HIV感染者が通常の世界生活を送れるようになる一方で、長期療養を必要とするエイズ患者が増えています。慢性疾患のひとつとして、エイズ患者の療養生活を地域で支えるために、医療・保健・福祉関係者の連携が必要となっています。ぜひ多くの関係者の方々の参加をお待ちしています。

1. 日 時 平成27年12月19日(土)
14時30分～16時30分
2. 場 所 和歌山県JAビル 2階 和ホール
和歌山市美園町5-1-1 TEL 073-488-5641
3. 対 象 医療機関、保健・福祉関係業務従事者
4. 講 演 ☆和歌山県のエイズの現状
和歌山県立医科大学血液内科 教授 園木 孝志 氏
☆HIV陽性の方の療養支援
国立病院機構大阪医療センター-副看護師長 下司 有加 氏
5. 申込方法 氏名、所属(職種)、連絡先を記入し、FAXにて下記
へお申し込みください。締め切り12/14(月)まで
6. 申込・問合せ先 和歌山県庁 健康推進課 感染症対策班
<TEL>073-441-2657 <FAX>073-428-2325

この研修会は下記研究事業の協力により実施しています。
厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業「HIV感染症の医療体制の整備に関する研究」
分担研究「近畿ブロックのHIV医療体制整備」
研究分担者 白阪琢磨(国立病院機構大阪医療センター)
研究協力者 園木孝志(和歌山県立医科大学付属病院)